

記入例

固定 学級	通級学級 (22条3該当)	通級学級 (22条3該当)	通常学級 (22条3該当)	特別支援教室 (22条3該当)	特別支援教室 (22条3該当)	表 面
----------	------------------	------------------	------------------	--------------------	--------------------	--------

学校名・学年・組 (在学)	フリガナ	アダチ ミホンモコ 足立 見本桃子	記入不要
中央本町 小・中学校 6年 2組 【通級学校名】 梅田 小・中学校 6年 なかよし組	児童・生徒名		

(提出先) 足立区長 足立区教育委員会 学校長
私(下) (申請者)は、申請・認定に必要な範囲で私の世帯員について足立区の住民記録情報、税務情報、児童請求食費込み、情報等を調査することを承諾したうえで、就学奨励費を申請します。学校長及び教育委員会主管課長を代理人と定め、就学奨励費にかかる委任します。認定された場合、私に支給される就学奨励費は、学校給助がある場合には、学校給食費および修学旅行費は学校長口座に振り込み、口座に振り込んでください。

保護者氏名 **足立 見本一郎**

ゆうちょ銀行の場合は、専用振込口座を記入してください。↓

住所	足立区 中央本町1-17-1
電話番号	03-3880-5111
日中の連絡先	090-****-****

振込先口座	金融機関名	支店名	金融機関コード	支店コード	種別	口座番号 (右詰め)	口座名義人 (カタカナ) 上記保護者氏名と同一
	足立 銀行 信用金庫 信用組合	中央本町 本店 支店	9999	111	普通	1234567 アダチ ミホンイチロウ	

昨年12月31日の世帯の状況					学務課使用欄					
氏名	続柄	生年月日	昨年12月の学年	就学奨励対象者	総所得金額	社会保険料	生命保険料	地震保険料	ひとり親控除	前年度通学費
足立 見本一郎	世帯主	Ⓢ H R 53年4月13日								
足立 見本花子	妻	Ⓢ H R 57年1月17日								
足立 見本桃子	子	S Ⓜ R 25年11月2日	5年	○						
足立 見本太郎	子	S Ⓜ R 27年5月21日	3年							

通級学級に通っている方は、こちらにも記入してください。

前年12月31日現在の世帯の状況と学年を記入してください。

就学奨励に対象となる児童・生徒に○をつけてください。

通級学級(22条の3該当)または、通常学級(22条の3)に該当する方は、裏面も記入してください。

※通級学級(22条の3該当)及び通常学級(22条の3該当)の方は、裏面もご記入ください。

記入例

通常学級に在籍し、就学相談の結果、学校教育法施行令22条の3に該当する場合のみ記入してください
 特別支援学級に在籍、または通級学級のうち22条の3に該当しない場合は、記入の必要はありません

裏面

区分	該当に○	障がいの程度	学校確認欄 該当に○
視覚		両眼の視力がおおむね0.3未満のもので拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの	
		視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの	
聴覚		両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの	
知的		知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの	
		知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、社会生活への対応が著しく困難なもの	
肢体不自由		肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの	
		肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、日常生活における基本的な動作が著しく困難なもの	
病弱		腎臓疾患及び神経疾患、慢性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの	
		身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの	

保護者の方が、該当する箇所に○を記入してください。

手帳・医療証等(写し)を貼付してください

身体障害者手帳(写)、愛の手帳(写)
医療証(写)など

記入不要